



2021年10月28日

各 位

上場会社名 サノヤスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 北 達 伊 佐 雄
(コード番号 7022 東証第1部)
問合せ先責任者 経 理 部 長 福 井 直 也
(TEL 06-4803-6171)

2022年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年7月30日に公表しました2022年3月期の第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)の予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,500	△ 400	△ 400	△ 100	—
実 績 値 (B)	8,249	△ 384	△ 397	△ 70	—
増 減 額 (B-A)	△ 250	15	2	29	
増 減 率 (%)	△ 3.0	—	—	—	
(ご参考)前期上期実績 (2021年3月期第2四半期)	21,710	△ 2,234	△ 2,104	△ 2,134	—
(ご参考)前期上期実績 (2021年3月期第2四半期) ※造船事業除く	7,793	△ 840	△ 802	—	—

2. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間においては、2021年4月23日、政府から新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発せられ、以降、数次に及ぶ区域変更と期間延長がなされた後、ワクチン接種の普及効果が現れ、9月30日に終了しました。当社グループの事業のうち、レジャー事業にとっては主力の遊園地施設営業ができないケースが頻出し、業績に大きな悪影響を及ぼしましたが、産業向け、建設業向けセグメントにおける事業会社の運営をいわゆる”with コロナ“に移行することで、当第2四半期連結累計期間の実績は、ほぼ、2021年7月30日に公表した業績予想どおりとなりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益のみ業績予想に対して30%弱改善することとなりました。

また、通期の業績予想については、前回発表した予想値から変更はありません。

以上